

I 日本 ～ 実質 GDP 2021 年 7-9 月期 (1 次速報値) 前期比年率▲3.0% ～

月例経済報告〔令和 3 年 10 月 (R3. 10. 15 内閣府)〕

「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、そのテンポが弱まっている」

- ・個人消費は、弱い動きとなっている
- ・設備投資は、持ち直している。
- ・輸出は、増勢が鈍化している。
- ・生産は、このところ一部に弱さがみられるものの、持ち直している。
- ・企業収益は、感染症の影響により、非製造業の一部に弱さが残るものの、持ち直している。企業の業況判断は、一部に厳しさは残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ・雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、求人等の動きに底堅さもみられる。
- ・消費者物価は、このところ底堅さがみられる。

先行きについては、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、サプライチェーンを通じた影響による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

四半期別実質 GDP 成長率 (R3. 9. 8 内閣府)

(単位：%)

	2020. 7-9 月期	10-12 月期	2021. 1-3 月期	4-6 月期 ※2 次速報値	7-9 月期 ※1 次速報値
季節調整済前期比	5.4	2.8	▲1.1	0.5	▲0.8
年率換算	23.2	11.9	▲4.1	1.9	▲3.0

II 長野県

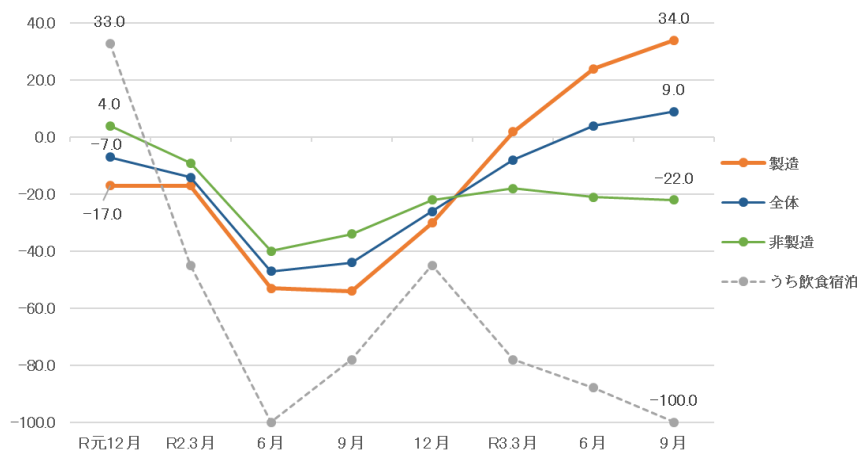
1 長野県の金融経済動向 (R3. 11. 5 日本銀行松本支店)

長野県経済は、一部に弱い動きがみられるなか、持ち直しの動きが一服している。

最終需要の動向をみると、設備投資は堅調に推移している。また、個人消費はサービス消費に弱い動きがみられるものの、持ち直しつつある。住宅投資は持ち直している。公共投資は水準を切り下げて推移している。この間、生産は一部に供給制約の影響を受け、増加が一服している。雇用・所得は持ち直しつつある。

2 企業短期経済観測調査 (長野県) (R3. 10. 1 日本銀行松本支店)

- ・製造業の業況感は、改善している。
- ・非製造業の業況感は、横ばい圏内となっている。
- ・飲食・宿泊業は引き続き厳しい状況が続いている。
- ・先行きについては、供給制約の広がりや期間・ワクチン接種率の上昇が消費に与える影響について注視していく必要がある。



※業況が「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた業況判断指数 (D I)

### Ⅲ 世界

#### 月例経済報告〔令和3年10月（R3.10.15 内閣府）〕

- 世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、一部で依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。
- 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに留意する必要がある。また、感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

#### 【米 国】 ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前期比年率+6.7% ～

- ・景気は着実に持ち直している。
- ・先行きについては、着実な持ち直しが続くことが期待される。
- ・国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

#### 【欧 州】 ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前期比年率+9.2% ～

- ・ユーロ圏では、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。
- ・先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。
- ・圏内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

#### 【アジア】

##### （中 国） ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前年同期比+7.9% ～

- ・中国では、景気のテンポはこのところ鈍化している。
- ・先行きについては、当面は回復の鈍さが残ることが見込まれる。
- ・国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

##### （韓 国） ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前期比年率+3.1% ～

- ・景気は持ち直している。

##### （台 湾） ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前年同期比+7.4% ～

- ・景気は回復している。

##### （インド） ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前年同期比+20.1% ～

- ・景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。

##### （インドネシア） ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前年同期比+7.1% ～

- ・景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。

##### （タ イ） ～ 実質 GDP 2021年4-6月期 前年同期比+7.5% ～

- ・景気は厳しい状況にあるなかで、感染の再拡大により、景気は弱い動きとなっている。